

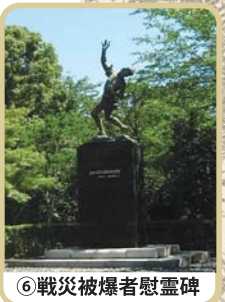
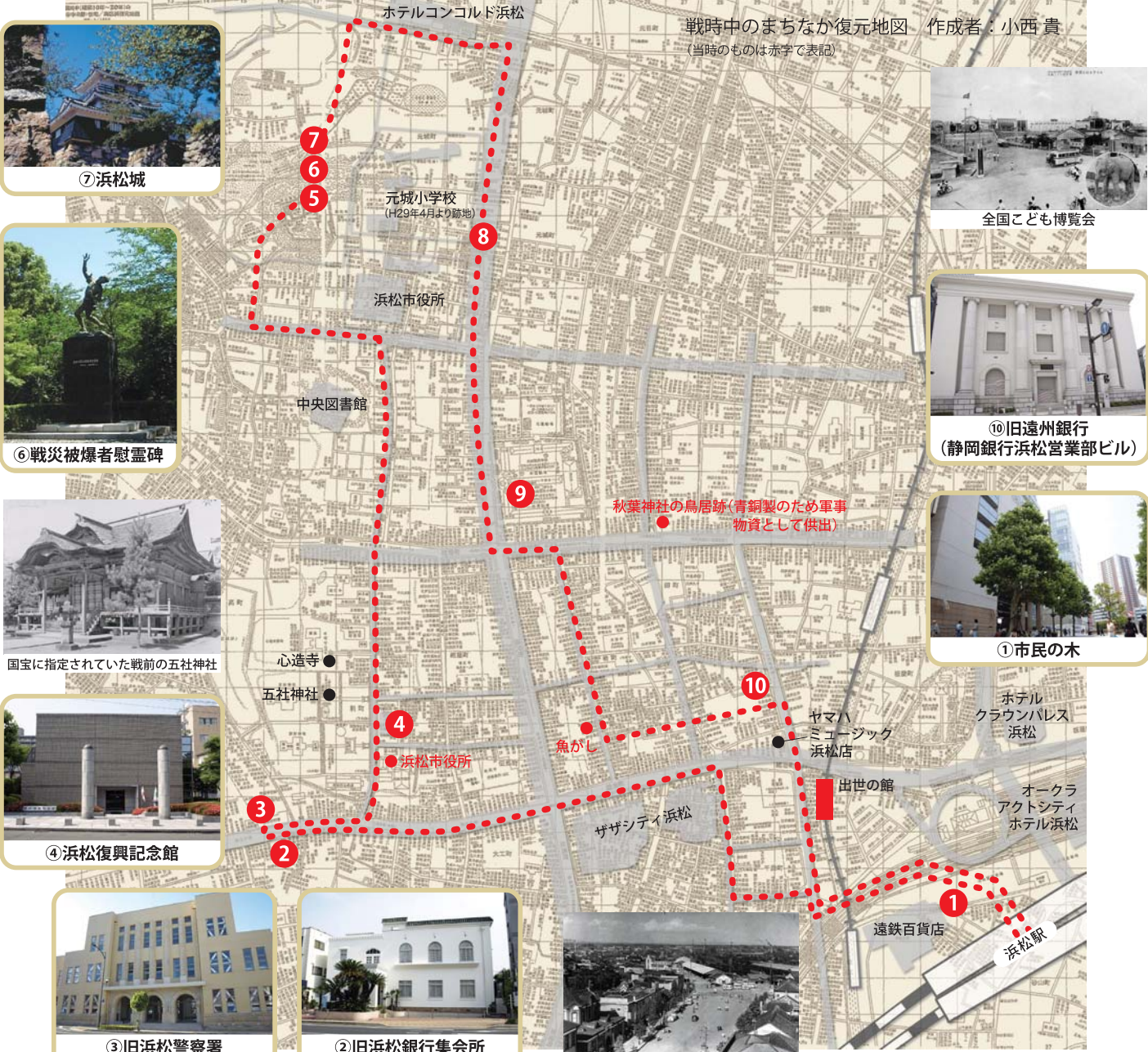
はままつ復興物語～戦争から復興～

作成：浜松商工会議所



約4.2km 約1.3時間 約260kcal

※所要時間に見学時間は含まれていません。



戦時中のまちなか復元地図 作成者：小西 貴
(当時のものは赤字で表記)



①市民の木

戦災で枯れかけたプラタナスを地元民が再生。昭和39年に「市民の木」と命名された

②旧浜松銀行集会所 (木下恵介記念館)

明治の建築家・中村與資平の設計で昭和5年に建設。浜松空襲を潜り抜けて残存。平成21年からは浜松生まれの映画監督・木下恵介記念館に。浜松市指定有形文化財

③旧浜松警察署 (浜松市鴨江別館)

昭和3年に浜松警察署として建設。昭和南海地震と浜松空襲を潜り抜けて残った遺産。現在はアトスロットとして活用されている

④浜松復興記念館

戦災復興の記録を残すため昭和63年に開館。浜松は太平洋戦争で艦砲射撃を含む27回の空襲を受け、市街地の大部分が焦土と化した

⑤浜松城公園

浜松城を中心に日本庭園や茶室を持つ市の中央公園。昭和25年に市制40周年記念事業「全国こども博覧会」を開催。以後しばらく、同所に動物園があった

⑥戦災被爆者慰霊碑

浜松の戦死者3549人を弔うため、空爆に苦しむ人々の姿を示す像を建設(昭和54年)。碑文には「悲惨な戦争の絶滅を期し、世界の恒久平和を祈念」と記されている

⑦浜松城

徳川家康が17年間居城。家康の旗印は「厭離穢土 欣求浄土(おんりえど ごんぐじょうど)」。私利私欲のための戦いでけがれた土をいとい離れて、永遠に平和な浄土を願い求めて、それを成すという意味

⑧市役所前大通り

戦後の復興、新たな都市計画のシンボルとして新設。市役所を城内に移転し、その前の通りを大手門跡から北上させ城内を貫通した

⑨第一小学校(元城小)

明治6年創立の浜松市初の小学校。先輩には井上靖(作家)、木下恵介(映画監督)、内田正練(水泳五輪選手)がいる
※元城小はH29年4月より跡地

⑩旧遠州銀行現： (現：静岡銀行浜松営業部ビル)

明治の建築家・中村與資平が設計。戦火を潜り抜けたイオニア式円柱を4本持つ。昭和3年竣工